**沖縄ITイノベーション戦略センター　専門嘱託職員　履歴書**

（２０１９年　　月　　日現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 | （記入不要） |
| 希望職種 | プロジェクトマネージャー |

写真を添付

※３ヶ月以内に撮影したもの（縦4.5cm、横3.5cm程度）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 性別 |
| 氏名 | ㊞ |  |
| 生年月日 | 西暦　年　月　日生  （２０１９年４月１日現在　　満　　歳） | |

**現住所及び連絡先**

（住所は、番地まで詳細に、マンション等の場合は部屋番号まで記入してください。また、現住所以外で昼間に連絡が取れる連絡先がある場合は、連絡先欄も記載してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  | 電話番号 |
| 現住所 | 〒　　　　－ |
| メールアドレス |
| ふりがな |  | 電話番号 |
| 連絡先 | 〒　　　　－ |
| メールアドレス |

**学歴**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 学部学科名 | 期間 | 卒業・  修了・中退の別 |
|  |  | 年　月～　年　月 |  |
|  |  | 年　月～　年　月 |  |
|  |  | 年　月～　年　月 |  |
|  |  | 年　月～　年　月 |  |

**資格**

|  |
| --- |
|  |

**志望動機・自己PR等**

|  |
| --- |
|  |

**本人希望欄**（特に勤務条件について希望があれば記入してください。）

|  |
| --- |
|  |

**職務経歴書**

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 | （記入不要） |

最新の職歴から順次記載してください。

同一勤務先でも、部署・職名が異なるものは分けて記載してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **勤務先** | **部署・職名** | **期間** | **職務内容** |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

本調書の記載事項は事実に相違ありません。

平成　　年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

**実績調書**

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 | （記入不要） |

以下に関する実務経験や資格・実績・成果などを具体的に記載してください。

1. 民間企業・公的機関における各種施設の運営管理業務に関すること（施設概要だけでなく実務した役割・内容なども記載下さい）
2. ベンチャー企業・中小企業・大手企業における新規事業開拓もしくはそれら企業における新規事業開拓の支援に関すること（実務経験の全体概要だけでなく個別プロジェクトの実績・成果なども記載下さい）
3. その他本応募に関連する特徴的なプロジェクトでの実務経験や資格・実績・成果などに関すること

|  |
| --- |
| ※記入欄が不足する場合は、複数枚にまたがって記入しても差し支えありません。 |

本調書の記載事項は事実に相違ありません。

平成　　年　　月　　日

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

**誓約書**

|  |  |
| --- | --- |
| 受験番号 | （記入不要） |

２０１９年　　月　　日

一般財団法人

沖縄ITイノベーション戦略センター

理事長　様

私は、次のいずれにも該当しないことを誓約します。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | ㊞ |
| 住所 |  |
| 生年月日 | 西暦 年 月 日生（ 歳） |

　　※本欄は自筆の上押印してください。

１．成年被後見人若しくは被保佐人又は外国の法令上これらと同様に取り扱われている者

２．破産者で復権を得ないもの又は外国の法令上これらと同様に取り扱われている者

３．一般社団法人及び一般財団法人に関する法律若しくは会社法の規定に違反し、又は民事再生法、外国倒産処理手続きの承認援助に関する法律、会社更生法若しくは破産法に定める罪を犯し、刑に処せられ、その執行を終わり、又はその執行を受けることがなくなった日から２年を経過しない者

４．禁固以上の刑（これに相当する外国の法令による刑を含む。）に処せられ、その刑の執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

５．日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

６．暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者